

# 質問 将来を展望し予算配分・財政規模はどのようなか

## 町長 標準財政規模80億円が目安



石原 武志 議員



多発した水道管破損事故

**質問** 将来を見通し  
現行の大型予算を確保することは可能か、見直しは。

町長 財源確保が困難な実情は多い。将

来的に安定した財政運営を行うため諸施策の見直しは必須。標準的財政規模を見

定め運営を行う必要があり、おおむね80億円程度が目安。

### 今回の水道被害について

**質問** 冬季の超低温被害、水道管の凍結・破損事故について実態と復旧は。

**質問** 一度に多数の被害復旧は水道課のみの対応では処理しきれないのでは。

水道課長 指定工事業者への修理依頼数は5百件弱、8割程度修繕が完了している。

水道課長 遠方監視システムにより施設異常・破損事故等早期発見が可能。範囲や地域の絞り込みが



被害をもたらした大雪

ら助成を行う考えはない。

**質問** 今回の一連の被害を広い意味で災害ととらえ、災害発生時に仁多・横田両庁舎から迅速に初期対応が取れるよう組織体制の見直し、再構築の検討が必要ではないか。

町長 同課だけでの対応で十分と判断したが、事態を一つの教訓として災害に強いまちづくりを目指すため検討していきたい。

### 町政運営の継続は

水道課長 町内14か所の集会所で凍結被害の報告があった。全体の1割で近隣の市町でも特別策は取っていない事などが

**質問** 現状を見極め、しっかりと町政のかじ取り役が必要。秋の町長選に臨み、経験を活かし継続し

て町政を担う考えはないか。

町長 現在職務に精励している。現時点で答えることは差し控える。

※長期間無投票当選が続いている現状だ。町の持続性・活性化のためにも町長選挙が必要。複数の候補により町政を論じ、争って当選を勝ち取る形が望ましい。勝田町長には、ぜひ立候補して頂き継続的な町政運営のため奮闘頂きたく、立候補に期待する。

### その他の質問

入湯税について。